

イラク戦争の欺瞞 全2巻 (分売不可)

セット本体価格 60,000 円 (税込 66,000 円)

英語音声 各 52 分

原題： Invading Iraq : How Britain and America Got it Wrong

原版製作： ©Channel Four Television Corporation MMIV, 2003

イラク戦争は、近年イギリスが参戦した中で最も物議をかもしている戦争である。アメリカ大統領とイギリス首相は、サダム・フセインが生物・化学兵器を保有しており、さらには核兵器を開発していると主張し、テロリストの手にこれらの武器が渡ることは国際社会にとって重大な危機であるとして戦争を正当化した。しかし、そのような兵器が見つかることはなく、イギリスとアメリカのイラク占領は泥沼化していく。イラク戦争の分析において、これまでは開戦前の諜報活動や政治的背景に焦点が当てられてきたが、この番組では別の視点からメスを入れる。双方の司令官や兵士、一般市民の当事者から得た信ぴょう性のある証言に基づき、イラク戦争そのものとフセイン元大統領捜索の真実を映し出す。フセイン元大統領が大量破壊兵器を所持しているという誤った判断は、数々の過ちの始まりに過ぎなかった。アメリカとイギリスが自らの過ちを正当化すべく、フセイン元大統領の逮捕に力を注いでいった様子を追う。

ご用命は、下記へ：

お客様に支えられ おかげさまで 44 年！
世界の語学教材・映像資料をお届けします
株式会社 **日本外語協会**
〒135-0021 東京都江東区白河 4-9-16-1503
電話 03-5646-5324 FAX 03-5646-5325
info@gaigo.co.jp <https://www.gaigo.co.jp>